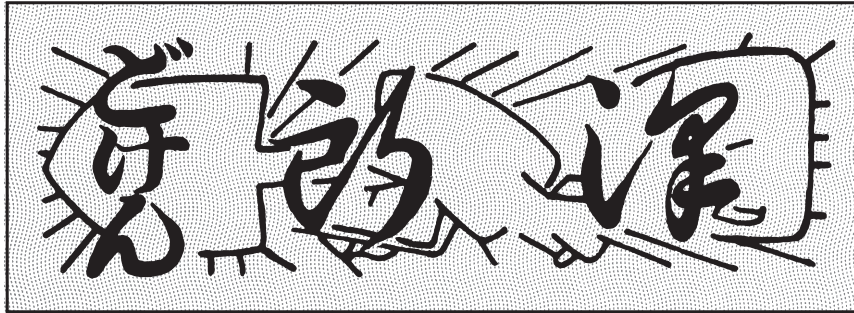


組合費等払込用紙は**11月10日**頃送付されます。
10月15日(日)までに
コンビニ・郵便局等で
お支払い下さい。



発行所

埼玉土建一般労働組合所沢支部
〒359-1142 所沢市上新井1-45-11
Tel 04-2935-6311 Fax 04-2922-8300
発行人 増田 一正
編集責任者 野口 陽一
2020年11月号 (定価25円)
講読料は組合費に含まれています。
メールアドレス
tokorozawa@saitama-doken.or.jp

仲間に 依拠して 90名を拡大

2020年 秋の拡大月間最終報告



分会代表が集まり、経験を語り合った

2020年秋の拡大月間最終報告会議が、10月29日(木)支部会館で分会代表と支部長、組織部長、書記局員の参加で開

催されました。

所沢支部は、支部目標の90人を達成し、7分会が分会目標を突破して秋の拡大月間を締めくくることができました。

また、主婦の会は会員拡大20名の到達。青年部は、4人の仲間を増やすことができました。

増田支部長は、「コロナで変則的な行動になったが、掲げた目標が達成できてよかった。年度末1%実

秋の拡大月間最終結果

分会	目標	到達	目標達成
上新井	4	1	
吾妻	8	8	☆
山口	9	12	☆
東所沢	6	7	☆
安松	6	10	☆
若松	6	7	☆
所沢北	6	4	
中新井	8	4	
新所沢	4	3	
所沢中央	5	2	
小手指	4	7	☆
和ヶ原	7	2	
三ヶ島	6	10	☆
事業所	11	13	
	90	90	☆

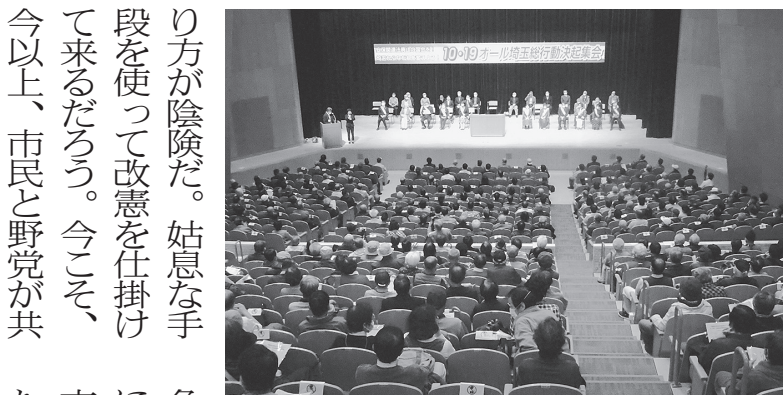
増に向けて大きな足掛かりを作ったと思う。コロナにかからないように気を付けながらがんばろう」とあいさつ。分会代表から一言ずつ報告がありました。

最後に田辺組織部長から「個人宅への訪問が制限される今だからこそ、事業所への働きかけが重要だとおもつ。1%実増にむけて頑張りましょう」と発言があり終了しました。各賞受賞分会は表のとおりです。(山口 記)

政治を変える流れを 埼玉からつくろう

オール埼玉総行動決起集会

10月19日(月)埼玉会館で午後6時半より、オール埼玉総決起集会が開催されました。920人もの人が詰めかけ、コロナのために距離を取った席なので、ロビーでの参加の方が出るとの熱気の中で始まりました。



埼玉会館に920人が結集し熱気にあふれる集会に

闘って、阻止しなければならぬ」と。この後、立憲民主党、日本共産党、社会民主党の挨拶があり終了しました。

「埼玉より流れをかせよう!立憲主義を取り戻す!9条こわすな!戦争させない!」を合言葉に熱気ある集会でした。支部参加者は5人でした。(増田記)

各賞受賞分会

- 支部長賞 (年間拡大数第一位) 東所沢分会
- 組織部長賞 (年間拡大率第一位) 東所沢分会
- 書記長賞 (第2ステージ早期達成) 第1位小手指分会、第2位安松分会、第3位山口分会
- 敢闘賞 (第2ステージの拡大数と拡大率) 山口分会、三ヶ島分会

つちおと

夜になると空気が少しヒンヤリし、秋も本番です。秋刀魚が美味しい時期になりました。

秋刀魚は美味しいけれど、小骨が多くて嫌だと言っている人います。

しかし、骨抜きにされた魚は泳げません!この国の人たちも骨抜きにされてしまったのか、批判する力、物を言う力が最低になっているとも言われているようです。文句を言わなくなっていると云うことです。権力者にと

っては最高の国民です!権力者は陰險な手段で骨抜きにしようとしてきます。いまの政権を見るとよくわかります。権力者にとって文句を言わない国民が最高ですので!目に見えないところで静かに変わって行き、何時の間にか思い通りにされてしまします。それが恐ろしいのです!いかなる手段を使って仕掛けてきます。物を見抜く力を養うためにも、学習を続けることが大切です。

マイクを握る吉岡安松分会長



建設アスベスト訴訟宣伝行動

命あるうちの解決を

10月27日(火) 17時30分から所沢駅東口で、建設アスベスト訴訟支援宣伝行動を14名の参加で行いました。

毎月西口で行っていた宣伝行動ですが、アスベスト被害への幅広い周知をしていくため、今回は東口で行いました。コロ



帰宅途中の人にマイクで訴えた

最低賃金額は前年比2円増の時給928円となりました。しかし隣東京都の最低賃金は1013円、埼玉より83円も高いのです。
全労連が行った調査によると、全国どこに住んでいても1カ月の生計費は、23万円から24万円であり、大きな差はありません。全労連は全国一律1500円への引上げと、そのための中小企業への支援を要求して運動しています。

埼玉県の時給
最低賃金は
928円

全国一律1500円をめざそう
地区労が
宣伝行動

宣伝は、ハンドマイクによる音の宣伝と、チラシとティッシュを配りました。チラシの受け取りはあまりよくありませんでした。若い人たちにもっと関心を持ってもらいたいものです。(谷合記)

ナ以降は、チラシを手渡す代わりに参加者それぞれがプラカードを掲げスタンディング。署名台には消毒液を用意し、感染防止対策は万全です。行動の中で、最近知人をアスベストで亡くされたという女性の方が署名をし、「アスベストは早く解決してほしい」と訴えていました。今後も場所を変えながら宣伝行動を行っていきます。(荒川記)



7つのマチガイ

【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？(作・野上和彦)



答えはハガキに住所・氏名・分会名を添えて所沢支部にお送りください。組合員と家族に応募資格あり。正解者のうち、抽選で5名の方に500円の図書カードを進呈します。締切は12月18日。発表・発送は、新月号発行時。

◆9月号クイズの当選者(順不同・敬称略)

柴田奈美子、小松桃果(吾妻)、小宮保子、中條琢(安松)、小高千穂(中新井)

ここから子供が釣りをあぶないねえ



10月19日(月) 吾妻分会は、染谷副分会長、協山教宣部長と主婦の会の

川に落ちないように柵を作って

吾妻分会がウォッチング

皆さんなど6名の参加で、「安全安心のわが街ウォッチング」調査行動を行いました。

吾妻農協の近くの柳瀬川橋の下には、40〜50cmの鯉が20匹ほど群れになつており、よく子供たちが低い柵から身を乗り出して釣りをしています。落ちたらずけを要望します。

行動後11時30分頃分会センターに戻り、参加者で食事をとりながらウォッチングの結果を話し合い13時に解散しました。(脇山記)

仲間の声

す。皆さんの元気な顔が見たいですね。」

白石利美(中新井)

「建設アスベスト訴訟の記事を拝見して、私も昔はクボタコロナアルの仕事をしていて、被害者に謝罪を！」と願っていたものです。余談ですが、幸い私は毎年土建の健康診断を受けさせて頂き、症状などは出ておりません。」

窪川幸仁(吾妻)

「コロナ禍で支部に行くことも少なくなり、他分会の方と会うこともなくなり、最近では機関紙を読むことで情報を得ていま

ね。」川村久美子(吾妻)「コロナで仕事が減っても、職人技を守るために税金を投入してほしい。」匿名希望